

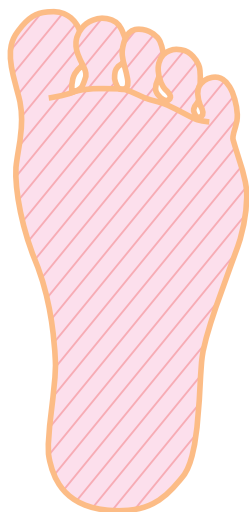
外用抗真菌薬を正しく塗って、足の水虫を撃退しましょう!



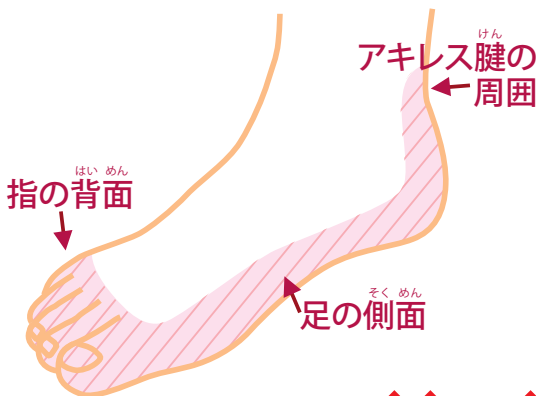
お薬は症状があるところより広めに塗りましょう。

水虫菌は症状がなくてもいます。両足の裏を中心に広くすき間なく塗るのが理想的です。足の指の間・背面、爪のまわり、足の側面、アキレス腱の周囲なども忘れずに。主治医の指示に従って、正しく塗りましょう。

お薬を塗る範囲 (↑ は特に塗り忘れの多いところ)



❗ お薬を塗る前に足をきれいに洗って乾かしましょう



不十分な塗り方
症状がある部分だけ塗る



主治医からやめてよいと言われるまで塗り続けましょう。

水虫菌(白癬菌)は角層に潜んでいます。角層がアカとなってはがれるまで1~2ヵ月かかります。きれいになっても、1~2ヵ月はお薬を塗り続けましょう。

- 著しいびらん面にはお薬を使用しないでください。また、亀裂には外用液を使用しないでください。
- 目には使用しないでください。
- お薬を使っていて赤くなる、かゆくなるなど何か変だと感じた時は使用を中止し、主治医または薬剤師に相談してください。